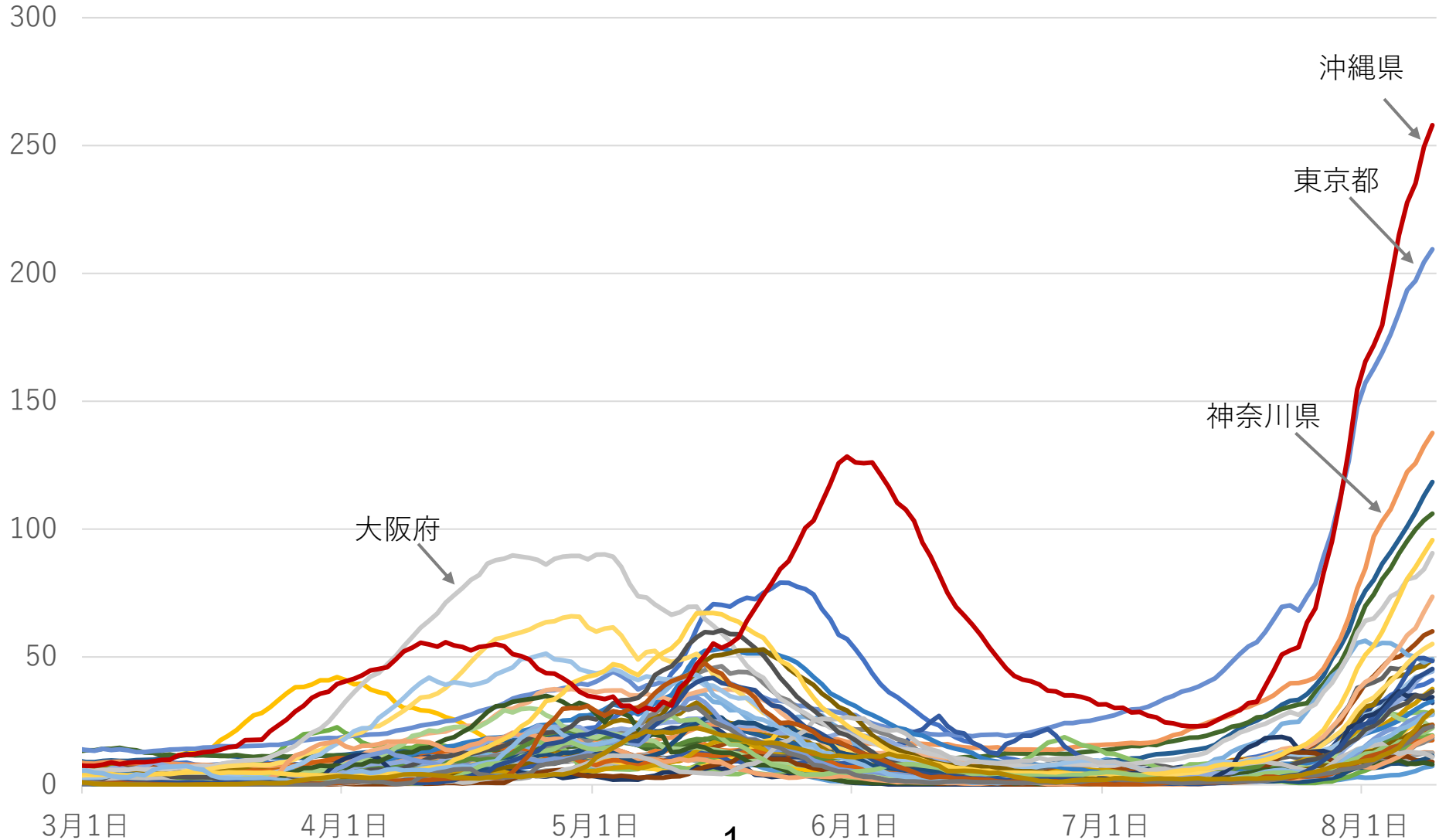


図1 都道府県別にみる陽性者数の推移

資料3-5

報告された陽性者数の人口10万人あたり7日間合計



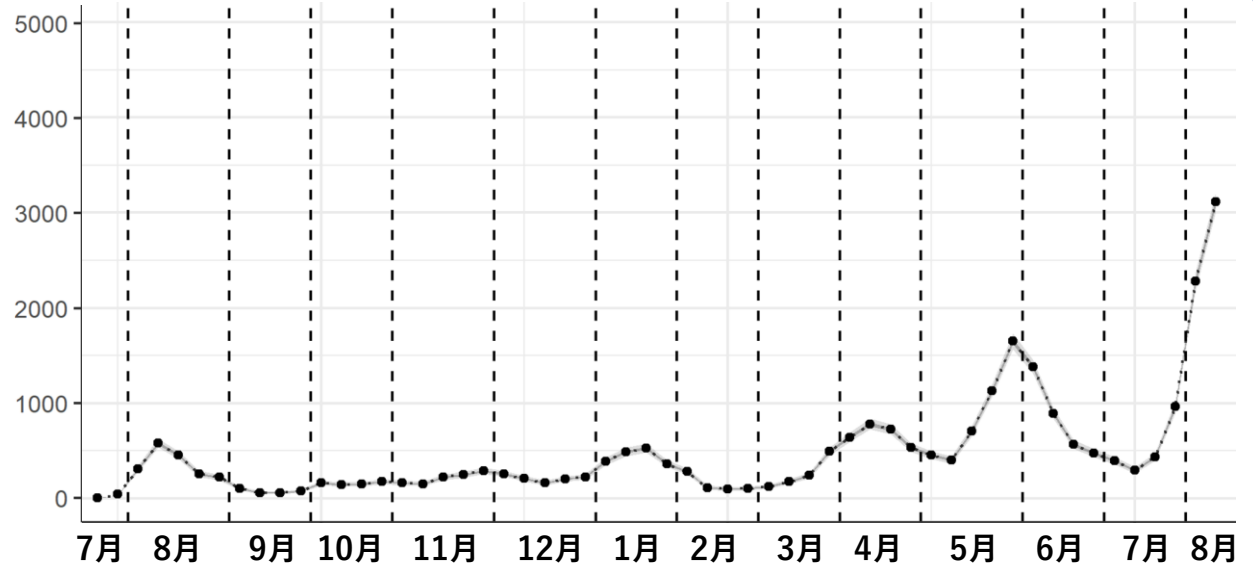
出典：NHK特設サイト「新型コロナウイルス」掲載の都道府県ごとの陽性者数をもとに筆者作図

図2 陽性者数の推移と実効再生産数（北部、中部、南部）

陽性者数（確定日）

週あたり観察値

北部、中部、南部医療圏
（宮古・八重山を除く）



実効再生産数

週あたり推定値

北部、中部、南部医療圏
（宮古・八重山を除く）

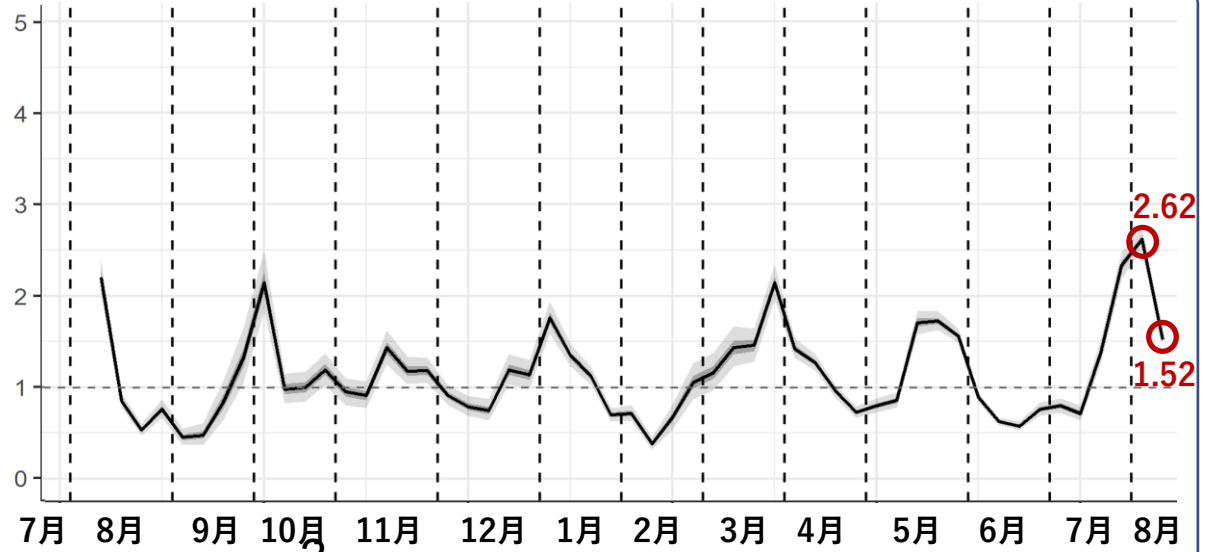


図3 医療圏別に見る新規陽性者数の推移

人口10万人あたり7日間合計

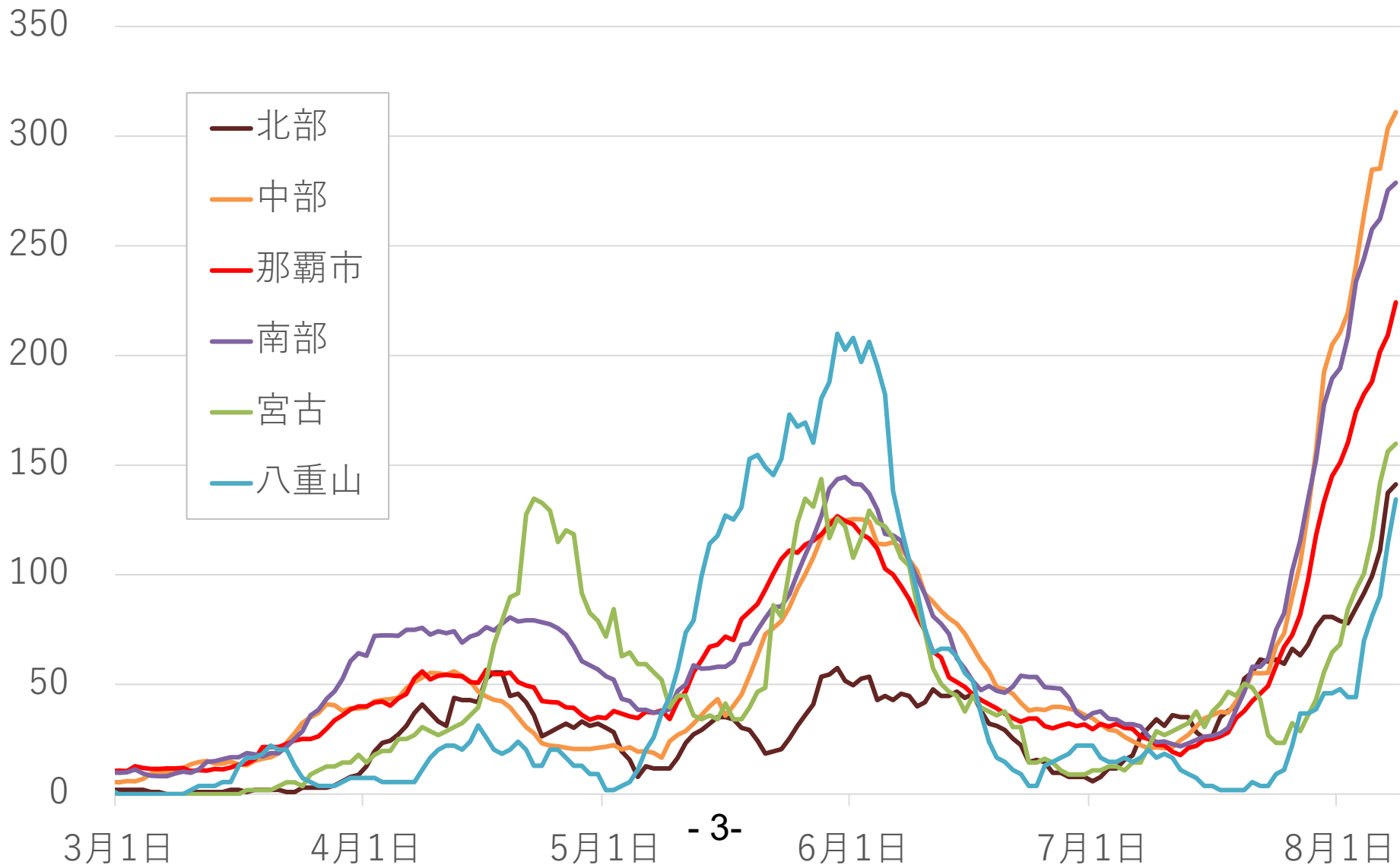


図4 沖縄県における性年齢階級別症例数 (8月2日～8日)

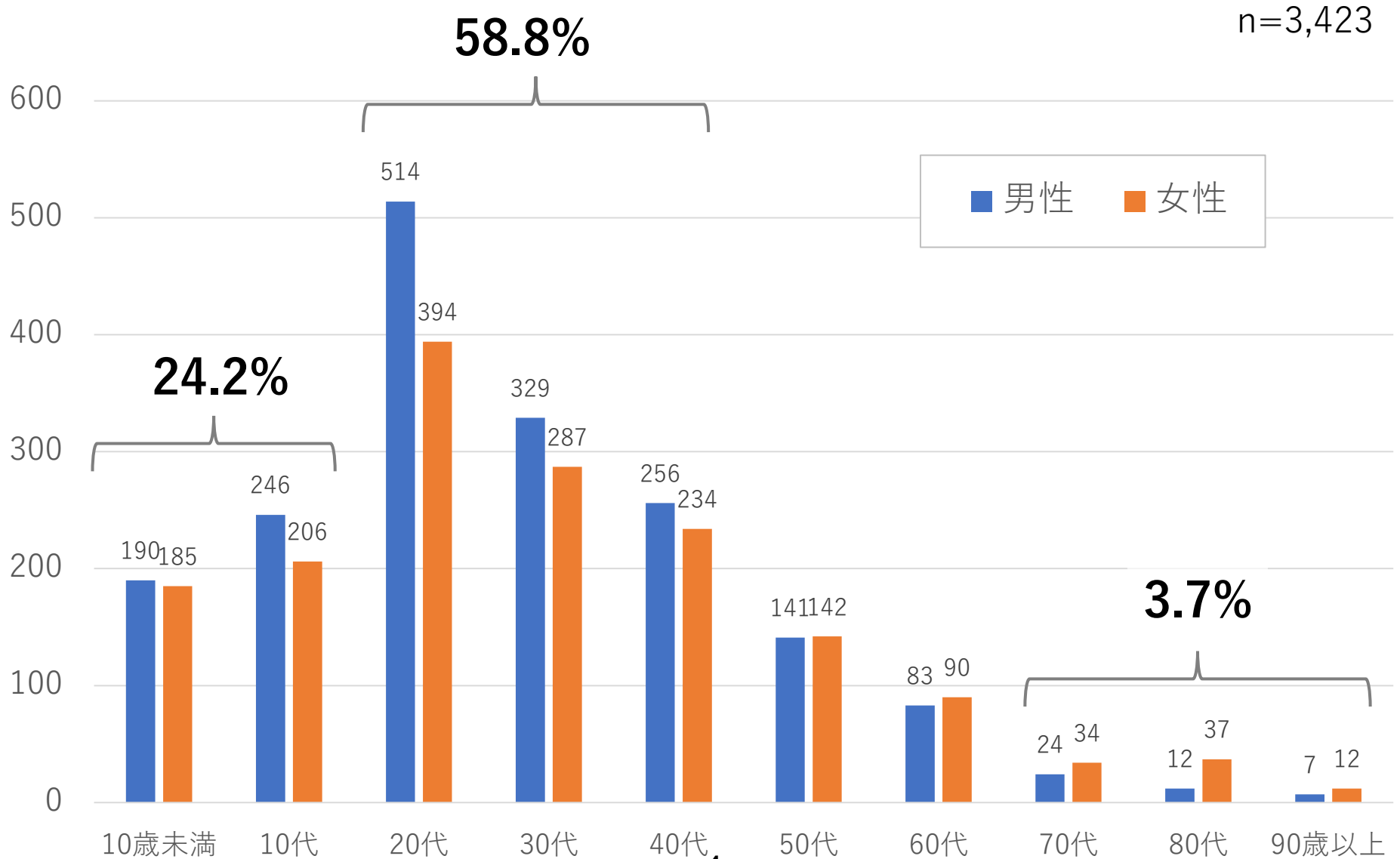


図5 年齢別陽性者数の推移（週あたり）

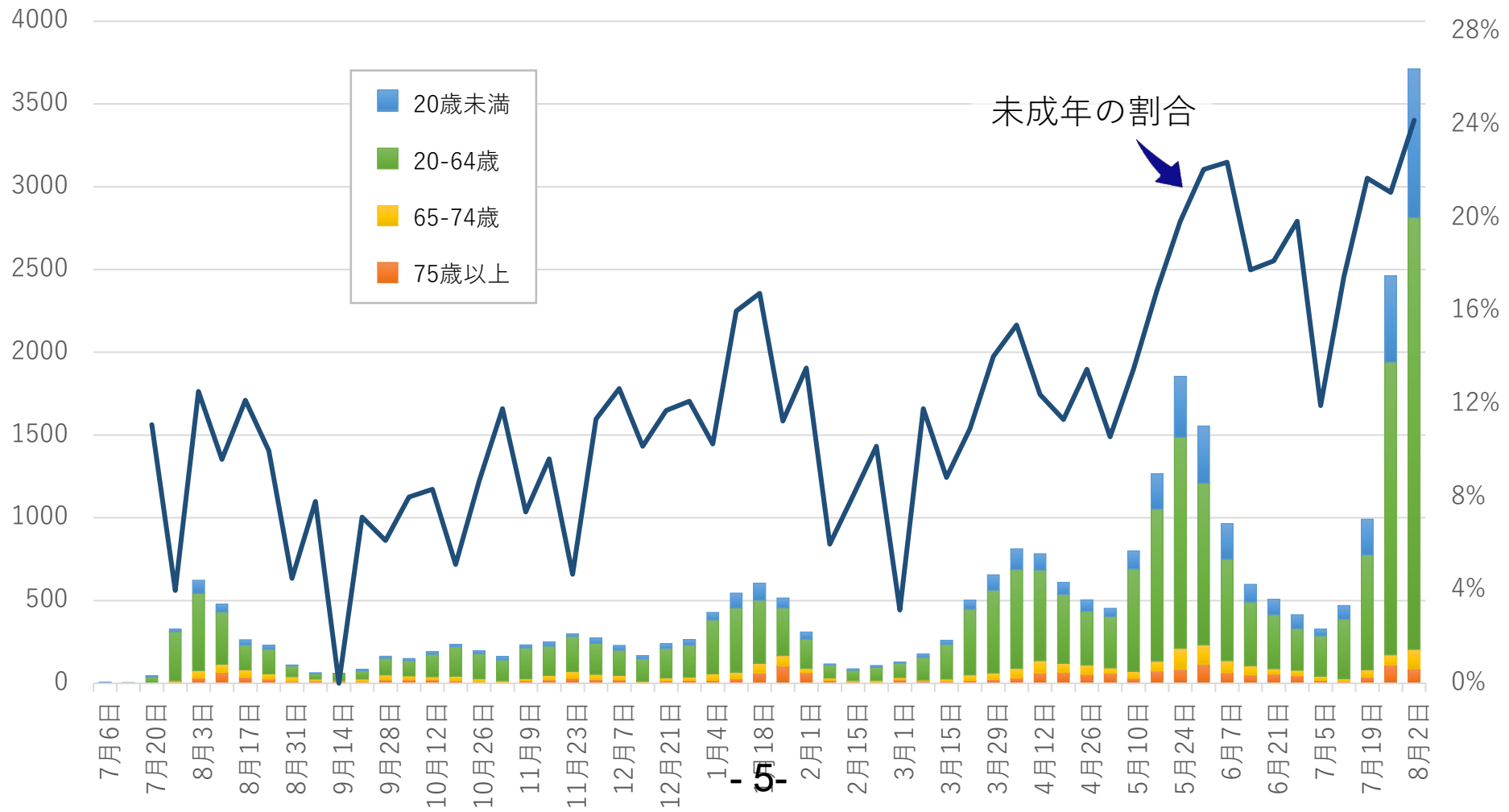
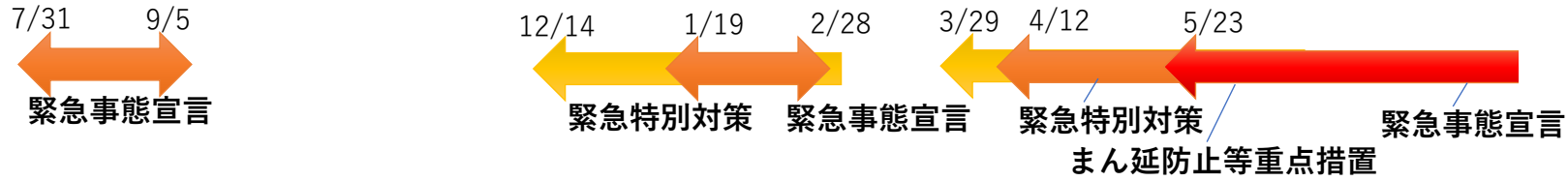


図6 新規陽性者数および重症度別入院患者数

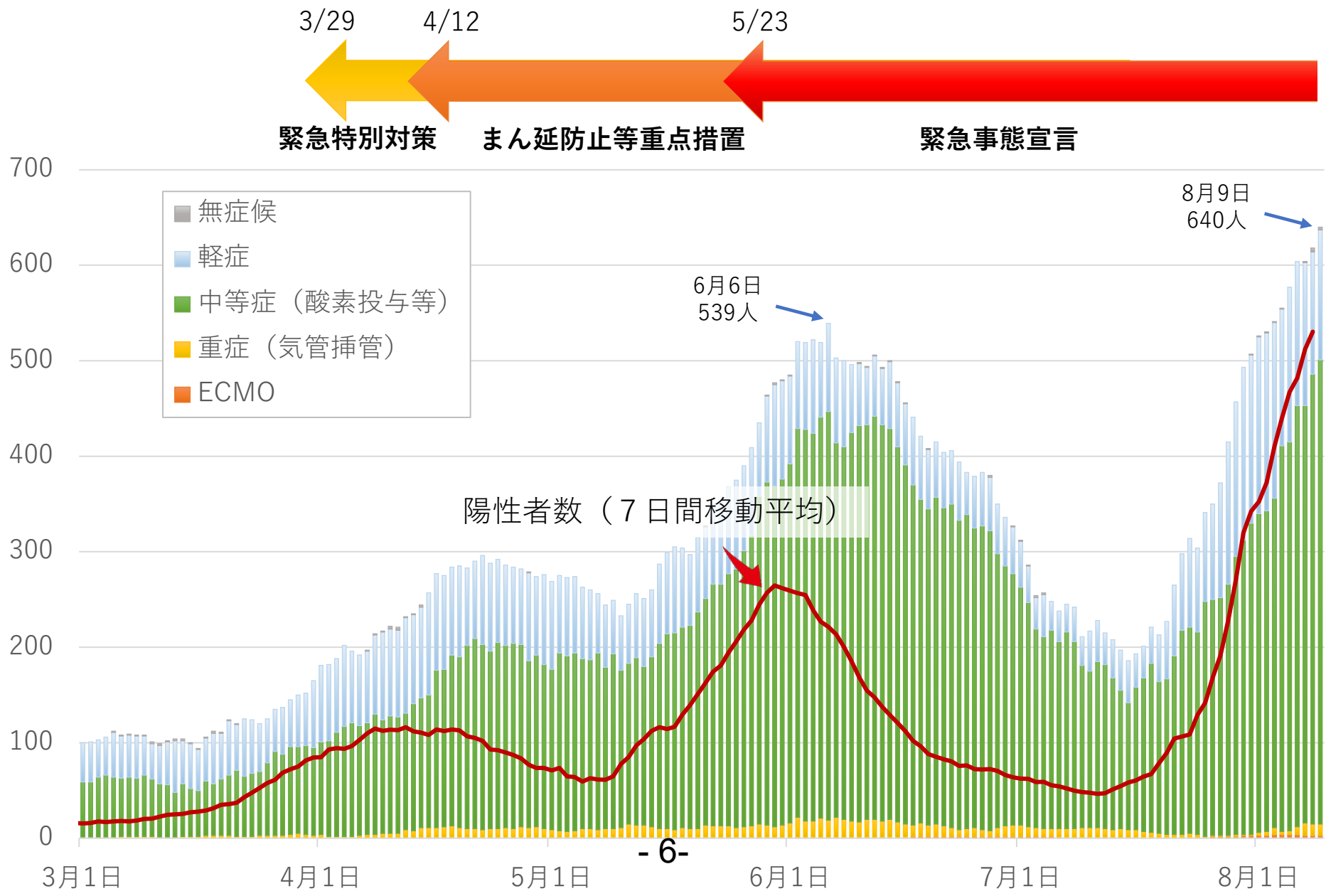


図7 自宅療養する感染者の医療ニーズについて

A) 電話による健康観察のみでよい感染者

- 体調不良や酸素低下を認めるときは外来受診させる。

B) 医師による電話診療／処方が必要な感染者

- 居宅に処方薬を届ける訪問薬剤師が必要。

C) 看護師による訪問見守りが必要な感染者

- 指示書を出したり、コンサルトを受ける医師が必要。

D) 医師による訪問診療／往診が必要な感染者

- 原則として、連携する訪問看護師が必要。

図8 自宅療養者に対する在宅医療導入の流れ（沖縄県）

